

2002年6月11日

各位

店

株式会社エーティーエルシステムズ  
代表取締役社長 内藤 治生  
(店頭登録銘柄・コード 4663)

## —百貨店業界向け B2B サイト IQRS.net に A<sup>2</sup>Suite™ を採用—

伊勢丹百貨店の子会社伊勢丹データセンターが運営する百貨店業界向け B2B サイト IQRS.net(イクルス・ドット・ネット)にエーティーエルシステムズの A<sup>2</sup>Suite™(エースクエア・スイート)がプラットフォームとして採用され、今後共同でソリューションサービスの企画・開発を行うことで合意しました。

株式会社エーティーエルシステムズ(以下 ATL)は、株式会社伊勢丹データセンター(以下 I.D.C.、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊池 勝)の運営する百貨店とサプライヤーが相互に利用するインターネットビジネスサービスサイト『IQRS.net』(<http://www.iqrs.net/>)におけるアプリケーションプラットフォームとして A<sup>2</sup>Suite™ が採用され、サービスが開始されたことを発表しました。また、今般 ATL と I.D.C.は、インターネットを基盤とした百貨店及びサプライヤー向けのソリューションサービスを『IQRS.net』上で共同企画開発をしていくことで合意いたしました。

I.D.C.は昨年より、百貨店及びサプライヤー(納入業者)が相互に利用するインターネットビジネスサイト『IQRS.net』を開設し、現在 Web-EDI(インターネットをインフラとした電子データ交換)をメインのサービスとして百貨店とサプライヤーに提供しています。現在は、伊勢丹他、百貨店3社(西武百貨店、阪急百貨店、松坂屋)とサプライヤー148社(2002/5 現在)に加入いただき上記サービスを提供しています。このプラットフォーム上では、今後 Web-EDI 以外のアプリケーションサービスを ASP として提供する予定です。

『IQRS.net』は、サービス開始当初より A<sup>2</sup>Suite™ をアプリケーションプラットフォームとして採用しておりますが、今回の合意は、インターネットビジネスの更なる拡大を見込み、両社の関係を強化し、ATL の保有する最先端の技術・ノウハウと I.D.C.の保有する顧客向けソリューションの企画・運営ノウハウを持ち寄ったコラボレーションにより、他のサイトにはない高い付加価値サービスを提供することを目的としています。ATL は、平成 15 年 4 月期の業績予想において、関係強化・両社のコラボレーションに基づく売上拡大を見込む予定であります。今後具体的な案件の進捗に応じて、見通しの変更が必要となった場合に適宜お知らせいたします。

A<sup>2</sup>Suite™ について、伊勢丹データセンター システム営業部 e ビジネス企画担当 部長 上田克文氏、同 流通システム部 EC システム担当マネージャ 浅木麗子氏は次のように述べています。

『IQRS.net』では、サービス利用顧客は初期導入コストを抑え、かつ継続利用コストも抑えることが

できます。一方、サービス提供会社（開発会社）としてはコンポーネント部品の活用により高い品質のサービス開発を短期間で実現することができ、付加価値の高いサービスが提供できます。かかわる企業のそれぞれが目的とすることへの機動性を高められるというメリットが生まれます。このような開発手法を採用するにあたってはプラットフォーム製品をいかに有効活用するかが大変重要でした。A<sup>2</sup>Suite™ は機能面としても十分で、海外製品と違い国産であることから質の高い木目細かなサポートサービスが受けられることが選択の決め手となりました。またプラットフォームの設計についても機動力を期待できることから、当社としてもこれを武器として百貨店を取り巻く業界の、インターネット技術を活用したビジネスの活性化に貢献したいと考えております。」

### 伊勢丹データセンター <http://www.isetan-data.co.jp> について

株式会社伊勢丹データセンターは 1968 年に株式会社伊勢丹の子会社（100%出資）として設立しました。「毎日が、あたらしい。ファッションの伊勢丹」という伊勢丹の企業スローガンの元、伊勢丹グループのさまざまなシステムの開発から運用までを、一貫した End-to-End のソリューションサービスとして提供しています。近年は伊勢丹及び他百貨店、百貨店取引先を中心に流通改革に関するシステムの開発・インターネットビジネスソリューションの企画開発にも積極的に取り組んでいます。

### A<sup>2</sup>Suite™(エースクエア・スイート) <http://www.a2suite.com> について

A<sup>2</sup> Suite は、e-Business を実現する為の基本フレームワーク及びアプリケーションサーバを装備したアプリケーション製品と高品質な IT ソリューションサービスの総称です。

最先端の技術基盤をベースに顧客の視点でビジネスを捉え、顧客企業とのコラボレーションにより企業に強力な競争力をもたらします。また、柔軟で拡張性が高いフレームワークとスケーラブルなアプリケーションサーバエンジンにより、ハイパフォーマンスかつ安定したシステムを長期に亘り提供し続けます。

### エーティーエルシステムズ <http://www.atl-systems.co.jp> について

株式会社エーティーエルシステムズは、インターネットを基盤としたエンタープライズカスタマーサービスと e-Business ソリューションを提供するソフトウェアテクノロジーカンパニーです。

1991年の会社設立以来、オブジェクト指向技術をベースとし最先端の技術を追求した製品開発を行っております。1996年にはその技術力を評価され日本証券業協会に店頭登録特則銘柄第1号（現：店頭登録銘柄）として登録いたしました。

#### ・本件に関するお問合せ

株式会社エーティーエルシステムズ

管理部 河西(かさい)

Tel 055-220-6456 (本社 代表)

<http://www.atl-systems.co.jp>

e-mail [ir@atl-systems.co.jp](mailto:ir@atl-systems.co.jp)

#### ・A<sup>2</sup> Suite に関するお問合せ

株式会社エーティーエルシステムズ

IT ソリューション事業部 齊藤

Tel 03-5339-1271 (東京オフィス)

<http://www.a2suite.com>

e-mail [info@a2suite.com](mailto:info@a2suite.com)